おもてなしと、いたわりの心があふれる地域へ

第23号　令和8年8月発行

佐久市議会議員　議会報告
高　柳　ひろゆき　通信

発行　高柳　ひろゆき後援会事務所　佐久市塩名田558-6
電話　0267-58-4367　携帯　090-4613-0021
メールアドレス　shionada5586@ybb.ne.jp

● ご挨拶

立秋は過ぎましたが、厳しい暑さが続いております。皆様には、健康管理に十分ご留意いただき、この夏を元気にお過ごしいただきたいと思います。さて国内では、物価高騰や人口減少、担い手不足など、地域を取り巻く環境は一層深刻化しています。また世界各地では、紛争や異常気象により不安定な情勢が続いています。このような時代だからこそ、社会情勢の変化に的確に対応し、誰もが安心して暮らし続けられる地域を築いていくことが、行政や議会に求められています。
今回は6月の定例会（6月5日～7月2日）で可決された主な議案の内容や一般質問の内容についてご報告申し上げます。

● 令和8年度6月議会に提出された議案第67号の現地調査について

① 議案第67号令和8年度佐久市浅科小学校ランチルーム長寿命化・給食受室建設等工事請負契約について

【ランチルーム】

箇所	工事内容	令和8年度	
		工期	請負業者・契約額
浅科小学校ランチルーム	長寿命化改修	令和9年3月10日	大進建設（株） 2億6,325万円
学校給食浅科センター	解体工事		
浅科小学校	給食受室建設		

現地視察をしたことで、資料や説明だけでは把握できなかった現場の状況を確認する事ができました。翌日の総務文教委員会での委員会審査で2点の質疑が出されました。

① ランチルームの工事期間中の児童に対する安全対策について。
答弁内容➡工事現場には児童が立ち入らないよう柵や鍵を設け安全策を徹底する。

② 現在仮給食受室があるが、新給食受室ができた後、仮給食受室の後（あと）利用はできないか。
答弁内容➡建築上仮設として許可を受けているもので、恒久的に使う建物として許可を取るためには、建築基準法に適合させた立て替えが必要となり、多額の予算が掛かるため、現状解体する方向で考えている。

● 令和8年度6月議会で可決された主な予算について

① 家庭系ゴミ袋の小売価格の上昇を抑えるため袋製造販売委託料の増額➡1,190万円
（現在スーパーなどの販売店では、可燃ごみ、資源ごみの大袋は販売制限がありますが、在庫は確保されている状況です。）

② 佐久平浅間児童館増築工事に係る経費➡1億3,743万円
（状況が整えば、館庭を広げる方向で検討中）

③ 端末の故障に伴う修繕の増加やバッテリーの耐用年数が迫る状況下、本年度は、公立中学校のGIGAスクール構想に基づく一人一台端末に係る経費➡1億5,695万円
（内訳：中学校全生徒2,519台、教職員201台、予備機377台、更新台数3,097台）

④ 解体工事費の見直しに伴う、旧中込地区保育園園舎解体工事に係る経費の補正➡710万円
（近年の改正法に基づき、解体工事で取り壊す全ての建材のアスベスト含有調査を行ったところ広範囲にアスベストの含有が認められた事で、解体工事費が2.4倍となった。今年度は、中込第二保育園の解体のみとし、中込第一保育園の解体は、令和9年度に行う。）

下記３項目の一般質問を行いました！！（動画配信）

高齢者が安心して暮らせる地域づくりを目指して！！

質問内容
高齢化が急速に進み、一人暮らしの高齢者や買い物・移動に不安を抱える方が増えています。
また、社会のデジタル化が進む一方で、スマートフォンの操作に不安を感じる方は、少なくありません。私は、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう「独居高齢者の見守り」「デジタル弱者への支援」「買い物難民への支援」「地域交流」の４項目について質問をしました。

答弁内容
民生児童委員による見守り活動や緊急通報システム、スマートフォン教室、移動スーパー、地区サロンや地域リーダーの育成など、様々な取り組みが進められていることが、示されました。

私の提言
制度を整えるだけでなく、必要とする方に確実に支援が届き、誰もが気軽に利用できる環境作りが大切です。今後も市民の皆様の声を大切にしながら、高齢者が安心して笑顔で暮らせる佐久市の実現に向け、引き続き提案と改善に取り組んでまいります。

新しい防災気象情報の市民への周知と防災アプリ「さくステ」の活用方法

質問内容
新しい防災気象状況の運用開始に当たり市民が正しく情報を理解し、適切な避難行動につなげられるよう、周知方法や防災アプリ「さくステ」の活用について質問しました。

答弁内容
市は防災行政無線やｆｍさくだいら、佐久ケーブルテレビ、市ホームページ、ＳＮＳ、「さくステ」など多様な手段による情報発信と、出前講座などを通じた周知を徹底する考えを示しました。

私の提言
「さくステ」に表示されている避難所案内について、混雑状況なども確認できる機能を追加すれば、市民がより安心して避難できるのではないかと提言しました。市民の皆さんが必要な情報を迅速かつ的確に把握できる防災体制の充実を、今後も求めてまいります。

ＧＩＧＡスクール構想の成果と今後の展望について

質問内容
GIGA スクール構想の成果や ICT 教育の現状と課題、デジタル教科書導入に対する教育委員会の考えについて質問しました。

答弁内容
端末や通信環境の整備を進めるとともに、紙とデジタル双方の長所を生かしながら、ICT 教育を推進していくとの答弁がありました。

私の提言
ＩＣＴ教育では、紙とデジタルの双方の良さを生かしながら、丸岡秀子さんの「読むこと、書くこと、行うこと」の教育理念を大切にし、佐久らしい教育の推進を提言しました。

皆さんのご意見ご要望をお気軽にお寄せ下さい！！　https:/takayanagi-hiroyuki.net/